

日銀は政策維持、マイナス金利解除への距離感が「すごく動いたわけではない」

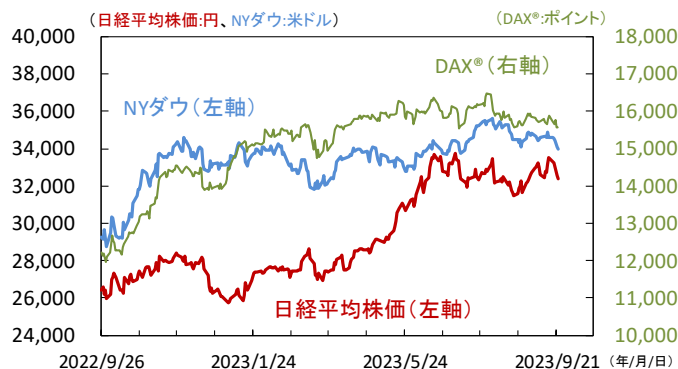
主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	9月22日	9月21日	前日差
日本	日経平均株価(円)	32,402.41	32,571.03	-168.62
	- CME日経平均先物(円)	32,265.00	32,030.00	235.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,376.27	2,383.41	-7.14
	参考) 東証REIT指数	1,863.91	1,869.93	-6.02
米国	NYダウ(米ドル)	33,963.84	34,070.42	-106.57
	S&P500	4,320.06	4,330.00	-9.95
	- S&P500配当貴族指数	4,006.34	4,021.00	-14.65
	ナスダック総合指数	13,211.81	13,223.99	-12.18
ドイツ	DAX®指数	15,557.29	15,571.86	-14.57
英国	FTSE100指数	7,683.91	7,678.62	5.29
豪州	S&P/ASX200指数	7,068.80	7,065.20	3.60
香港	ハンセン指数	18,057.45	17,655.41	402.04
インド	S&P BSE SENSEX指数	66,009.15	66,230.24	-221.09
ブラジル	ボベスパ指数	116,008.64	116,145.05	-136.41
先進国	MSCI WORLD	2,879.85	2,886.07	-6.22
新興国	MSCI EM	964.24	956.25	7.99
商品	(単位:米ドル)	9月22日	9月21日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	90.03	89.63	0.40
金	COMEX先物(期近物)	1,927.20	1,921.20	6.00
10年国債利回り	(単位:%)	9月22日	9月21日	前日差
日本		0.748	0.745	0.003
米国		4.438	4.494	-0.056
ドイツ		2.735	2.747	-0.012
オーストラリア		4.363	4.309	0.054
為替(対円)	(単位:円)	9月22日	9月21日	前日比%
米ドル		148.37	147.58	0.54
ユーロ		157.93	157.33	0.38
英ポンド		181.58	181.43	0.08
カナダドル		110.01	109.45	0.51
オーストラリア(豪)ドル		95.57	94.70	0.92
NZ(ニュージーランド)ドル		88.44	87.53	1.04
シンガポールドル		108.66	107.98	0.63
中国人民元		20.327	20.192	0.67
インドルピー		1.7880	1.7748	0.74
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9647	0.9596	0.53
メキシコペソ		8.612	8.559	0.61
ブラジルリアル		30.052	29.886	0.56
トルコリラ		5.450	5.441	0.16
ロシアルーブル		1.5249	1.5341	▲0.60

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位: ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でRefinitivにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Refinitivにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、Refinitivより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2023年9月22日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

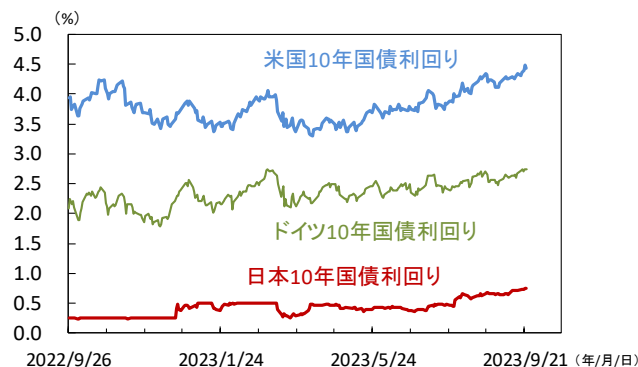
- 日経平均は4日続落。米金融引き締め長期化の懸念による前日の米株安を嫌気。日銀の政策維持を受けて下げ幅を縮小したものの、ほぼ前日比マイナス圏で推移。
- 円は対ドルで下落。植田日銀総裁の会見中に下げ幅を拡大。同総裁はマイナス金利解除への距離感が「すごく動いたわけではない」と市場の早期解除観測をけん制。
- S&P500は4日続落し小幅安。S&P500主要11業種では、情報技術とエネルギー以外の9業種が下落。iPhone等の新モデルを発売したアップルは+0.5%と堅調。
- 米10年債利回りは低下。全米自動車労組(UAW)がGMやステランティスの部品工場でストライキを拡大するとの報道等に反応。9月の米PMIは製造業が48.9(8月47.9)へ改善し、サービス業は50.2(同50.5)へ低下。
- ボウマン米FRB理事は複数回の追加利上げが望ましい可能性を示唆。コリンズ米ボストン連銀総裁は更なる引き締めの可能性もまったく排除されないと発言。

◆今週の注目点:

米PCEデフレーターや米当局者発言に注目

米国は29日のコアPCEデフレーター(8月)や、28日のパウエル米FRB議長講演などの当局者発言に注目。今週後半にかけては米政府封鎖への警戒感が高まる可能性も否定できず。ドイツは25日にifo企業景況感指数(9月)、28日に消費者物価(EU基準、9月)を公表予定。中国政府は30日にPMI(9月)を公表予定。製造業が小幅に改善する一方、非製造業は低迷を続ける見込み。(入村)

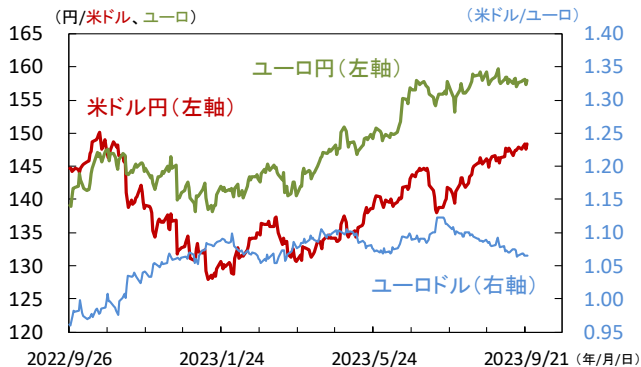
主要国金利の動き



注) 直近値は2023年9月22日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2023年9月22日

出所) Refinitivより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
MSCI WORLD、MSCI EMIに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会